



実りの秋 第35回文化祭 華やかに開催



前日の肌寒さから一転して秋晴れのもと、舞台発表は10月25日道新ホール、作品発表は10月25日からギャラリー大通美術館で30日まで開催された。

冒頭、加藤学長が「今日はとてもきれいな青空で文化祭をお祝いしてくれているようです。体調の維持には会話をすること、汗をかく事、体を動かす事が大切です。それがコンディションの維持に繋がります。そして目標を持つ事、1年間練習し成果を発表する、その一つが文化祭です。今日は川柳の発表、表彰もあり、笑いは人の心をなごませます。ゲストの演奏も楽しみです。今日は一緒に楽しませていただきます」と挨拶し開幕した。

最初の発表は、コーラス講座（鈴木真由美講師、葛谷奈緒講師）。曲は幼い時両親と離別し親を偲ぶ抒情歌の名曲「浜千鳥」。ほか「四季の歌」「学生時代」「夢をあきらめないで」、今年のナレーションは新人35期生の今豊さんの軽快なコメントで4曲を歌い上げた。



続いては健康太極拳講座（浦田順子講師、五十嵐香織講師）。開花為了明天（白鶴の舞）の曲に合わせて12人は24式を演舞した。

講座最後の発表は、カラオケ講座。山口里美講師の指導のもと今年フルコーラスで歌った。最初は5人で「いつでも夢を」続いてソロで「今日でお別れ」「一枚の切符」「夢のつづきを」「運命の悪戯」あなたの背中に」を熱唱した。

2年振りとなった「UHB大 学川柳コンクール」、9月上旬に作品を募集し文化祭のステージで発表、それぞれに学長より記念品が渡された。

入賞作品

佳作

「教養と 教育かすむ コロナ禍」  
（今日用がある）（今日行くところがある）  
 24期生 室橋 良子さん

「新大学生 孫から『学割さくく?』」  
 と聞かれ 苦笑い」  
 35期生 荒木 繁美さん

優秀賞

「忘れたる 学ぶ心が 背を伸ばし」  
 35期生 泉 敏博さん

学長賞

「検温器 メーク確認 まだいける」  
 30期生 三浦 誠寿さん

最優秀賞

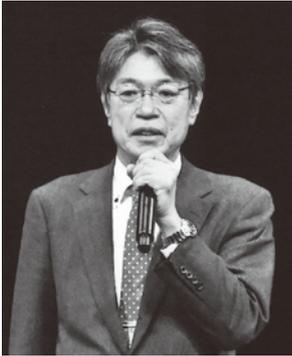
「発表会 マスク取ったら あんた誰」  
 29期生 松本 光義さん

広 告



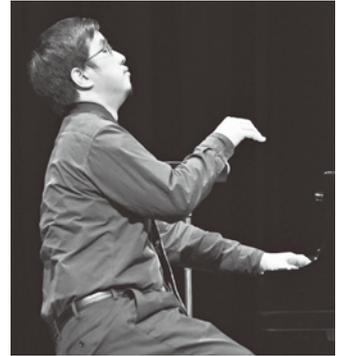
第35回文化祭特別ゲストは、「ウクライナ平和への思い込め」をテーマに中嶋健太郎さんのピアノ演奏、映画ひまわりのテーマ曲でスタートした。アメリカで活躍したウクライナ出身のピアニストが得意とした曲やウクライナの作曲家の曲など6曲を力強く、そして優しい音色は会場を魅了した。

最後に(株)トップクリエイション菊谷康行社長が「発表に関してお一人お一人がキラキラして熱気が伝わって来ました。日頃



各講座に真剣に向き合っていて活動しているのがとてもよくわかりました。事務局としても大変感謝しています。コロナが継続している中、大学の運営も窮地に追いやられ対策の強化や規模の縮小など余儀なくされご迷惑をおかけしている部分もありますが、皆様の学びの場、交流の場を守るべく一層の努力をしていきます。今後共、UHB大学をよろしく願います」と挨拶し閉幕した。

作品発表は、10月25日から30日までギャラリー大通美術館で開催された。写真講座(細井優講師)のテーマは自由課題。



告 告

幼い子供の可愛い後ろ姿を写した「背比べ」や公園で遊ぶ親子「コロナの夏・景」一面に咲き誇る「向日葵の里」水に浮かぶもみじ2枚「晩秋」など12人の作品が並ぶ。書道講座（小比賀秋水講師、高橋麗仙講師、吉田裕水講師）13人は、「花鳥風月」の掛軸や中島みゆきの「糸」の歌詞が書かれたランプシェード、花をテーマにした全員の作品が貼られた大作「沢山の花が咲きました」や実用書などを展示。陶芸講座（下沢敏也講師、小倉裕美子講師、大石俊久講師）は、講師作品「茶釜」などの大作も出展。小鉢や茶わん、小皿などの日常でも使える作品のほかに花器やふくろうの置物なども並んだ。水彩画講座（佐藤潤子講師）は、コロナ感染を避けるため屋外での実習が多く豊平公園や知事公館など21人の風景画が多数並んでいた。パソコン講座（新明麻里講師）は、パネルに「指定緊急避難場所」や「ワインの製造法による分類」をテーマに工夫を凝らした5人の作品を展示。

個人発表では、タイトル「カラスのランチタイム」などのシャドウボックス5点、写真「一本桜」や掛軸、絵手紙なども出展され、会場は多くの人で賑わった。

「第2のふるさと音更町」



UHB大学  
書道講座  
講師 吉田 裕秋

札幌の中心地に生まれ、結婚後も札幌を拠点に生活している私にとって、皆さんが思われる「ふるさと」としての地は思い浮かびません。

私のふるさと ④2

国の底力を見た気がしました。逆に 息子達が採取したクワガタや冬の寒さも桁違いでした。当時はマリン25度超えが普通で、皆さんがい、その恐ろしさは今でも夢に出て一度は見てみたいと言われるダイヤてきます。バードウォッチャー垂モンドラストは毎朝のことでしたので 涎のノゴマが、家の庭に來たり、オジシギの急降下をすぐそばで目撃した。自然を近くに感じました。

12月になると恒例のスケートリンク作り。小学校の父兄総出でグランドに立派なリンクを作りま それにもまして楽しかったのは、7年間のリンク補修当番は夫の役目でしたが、厳寒の中大変だったと思います。

私も得ることが出来たことです。

せん。唯一、札幌を離れて7年間住んだ十勝の音更町が、私と子供たちにとつてのふるさとなりました。5歳、2歳、0歳の子供を連れ、ゼミ旅行でしか知らない十勝に移り住みました。

まずは、1週間後からの猛暑、札幌とは熱量が違う夏に驚かされました。帯広の「平原まつり」と称される夏祭り、十勝川の花火大会、札幌では経験のない市民との距離の近いお祭りの盛大さに、農業大

管内スケート大会は大イベントで、家族総出で応援に行きました。引率の先生たちが「あの先生は五輪選手を何人も育てたけど、また有望な子がいるみたいだよ」と言うのを聞き、こういう世界もあるのかと驚かされました。新興住宅地でしたが近くには原野が残っていました。子供達は仲間と一緒に秘密基地を作り、毎日そこで遊んでいました。温泉が流れる小川もあり、ザリガニ釣りも普通の遊びでした。輝いていた自分を思い出します。

十勝も、当時とはすっかり違っていました。お菓子といえはやはり十勝の物を選びます。家を離れた子供達が愛知や京都では、お土産といえは十勝の物がダントツの人気とのこと。そんな時はいつか私のおふるさとを誉められた気持ちになります。NHKの朝ドラはあまり見ない方ですが、十勝が舞台の「なつぞら」はしっかりと見ました。広い大地と輝く青空、一番

告 白

# 2022年度 選 択 講 座 だ よ り

## 写真講座

フレミングと

画面構成の極みを目指して

今年度は新人の方が男女1人ずつと、広木教室から異動の方が男性1人加わりましたが、休学の方が数人いた関係で純増とはならず12人で4月より細井教室が始まりました。

教室の授業は4年間で学ぶ工夫がされており、今年度は「フレミングと画像構成」をテーマとしています。フレミングのわずかな変更によって



作品の出来が大きく違うこともあります。

画面を構成する要素として点・線・面があり、点のような被写体を画面に配置する場合、画面の中心又は中心の少し下の時は安定感や静かな印象を与え、中心から左右あるいは上に置くと、不安定感、動き、重さが出てきます。線は方向への作用力を生み、視点を移動させる動きがあります。面には様々な形がありますが、その形によって印象が変わります。これらの点を考慮し、撮影して、実習後に写真講評があり、個々の作品について先生より指導・評価を得て日々研鑽に励んでいます。

います。  
秋の文化祭の作品テーマは「自由課題」です。それぞれが個性的で感動できる写真作りに向けて作品を制作しました。  
(瀧口 徹記)

## 水彩画講座

振り向かせるような絵を。

今年度の水彩画講座は例年より多く男女併せて4人の新入生を迎え、一段と活気に満ち、23人の仲間は元気に絵に取り組んでいます。

コロナの影響から今年も野外写生が重点。知事公館、永山記念公園、北大構内、豊平川・鴨々川周辺に足を運びました。また、果物・野菜などの静物画、人物クローキーなどを通じ技量アップに努めています。絵画鑑賞では、近代美術館で「フェルメールと17世紀オランダ絵画展」を鑑賞しました。そのほか、合評会、技法講座など多彩



なカリキラムを通じ、教室はときには冗談が飛び交い楽しい雰囲気。講師の佐藤潤子先生は、てきぱきとした指導で個性を尊重し、既成観念にない大胆な発想の持ち主。「振り向かせるような魅力的な絵を描け」と、自分の絵の確立の大切さを強調されています。さて、忘年会では男女9人で「恋の季節」を手製の衣装を身に付け歌い踊る。「安来節」で全員が踊り歩くなど、お祭り好きな「水彩画講座」ですがコロナ禍のなか果たして今年はどうなるでしょうか。  
(鹿内 正一記)

## ヨガ講座

明るい笑顔がたえないヨガ教室

ヨガに通い始めて2年目の私がこの2年間に感じた事を聞いて下さい。テレビ塔2階の教室に近づくとき、明るい笑い声が聞こえて来ます。さて、今日は何をやるのか？私は不安を少々かかえて入室します。



長身のイケメン先生と、美人の先生に隔週でお会いする事が出来ます。「今日も無理しないで自分のペースで」のお言葉で授業が始まります。私は先生と先輩を見ながら、何とかついて行こうと必死と言ったた無心です。雰囲気はとても明るく、年齢にも負けず、一生懸命頑張る先輩の姿を横目で盗みながら「すごい」と感服しています。最近少々汗をかくようになりました。終了時の心地良い汗と、安堵感が少しだけ「やった」とやり切った思いがあります。

どうぞ皆さんも一緒に気持ちの良い汗をかきませんか。お待ちしております。  
(森 日出子記)



### 書道講座

毛筆の良さを是非再考下さい

今年度からテレビ塔の二階に教室が移転しました。新入生も加わり13人でスタート。学習内容は毎月出される課題に添って学習(写経、楷書、行書、草書、詩文書等々)、先生方に添削をして頂き、月末に提出、評価を受け良く書けたものは「光華」の会報に掲載されます。また、年一回の段級試験があり、今春は「師範」が一人誕生しました。秋の文化祭ではギャラリー大通美術館で展示発表。掛軸や額縁に表装されると自分の稚拙な作品が輝いて見えて一人でにんまり。次に来年はどんな文字を書こうか、もっと達筆で、などと気持ちが高揚したり、楽しいですよ!

最近では万年筆が流行しているようですが、シニア世代は毛筆で書くのはどうでしょうか。年賀状、祝儀袋、香



典袋、のし紙などパソコンで打ち出されたものに味気ないことと感じておられるのでは?

出先で芳名帳を出されても毛筆で然り。デジタル化の時代とはいえ毛筆の良さを是非再考下さい。我が教室では叶えることが出来ますよ。

小比賀講師の作品に「大いに感動おおいよるこび 何にでも感謝」があります。人生100年の時代と言われても目標は健康年齢でなければなりません。感動、よろこび、感謝を心掛け、元気で書道講座に通いたいと思っております。

(石鍋 宏子記)

### カラオケ講座

カラオケ講座の皆様との出会い

友人の誘いで、知らずとも令和4年度35期生としてUHB大学に入學し、カラオケ講座を受講する事になりました。最初の日に譜面を渡され、初見で新曲を唄う事になって驚きました。

それから毎週、新しい曲を覚えて行くのが苦痛で、これを私に続けられるだろうかかと不安になりました。しかし、先輩や先生のご指導により、何とか半年が経過しました。

講座のお仲間と一緒に「青春の忘れもの」を探して行きたいと思えます。残りの半年も頑張ります。

(長岡 正三記)



### 陶芸講座

陶芸は楽しい

子供の頃から好きだった土いじり今その境遇に巡り会えて大変嬉しく思っています。「陶芸の一步は菊練りから」とか、作陶に一番大切なエア抜きのことだそうですね。

早速、小倉先生のご指導のもと土練りの開始です。ところがいくらか練っても練っても菊の模様は現れてきません。「むずかしいなあ!」囁きが聞こえます。ここで先生の一言、「初めは皆さん出来なくて当たり前なんです。そのうち自然に出来る様になりますから」。実に優しい励ましのお言葉、先ずは「安心です。数ヶ月後「今日は皆さんに同じお皿を3枚ずつ作って戴きます」一瞬不安と緊張が走ります。



いつもの笑い声もどこへやら、作陶の開始です。やがて独創美あふれる傑作の出現です。この時、先生が「あら、よく出来ていますね」と、お褒めの言葉。そして、さっと手を加えて下さる。魔法の手だ、一瞬にして変身、すごい。

秋の文化祭も楽しみの一つです。平素大変お世話になっている諸先生、先輩の皆様にも厚く御礼申し上げます。

(泉 敏博記)



### コーラス講座

夢をあきらめないで

コロナ禍の中、米寿の私が仲間と歌える幸せを与えて下さった皆様方に心から感謝申し上げます。

文化祭では今回は4曲歌唱しました。最初の曲は「青い月夜の浜辺」には「で始まる「浜千鳥」、幼い時両親と離別し親を偲ぶ抒情歌の名曲。哀愁が漂うなかにも温かみを感じられ美しい旋律が人の心を癒します。

メンバーは今期男性が増えて男性2人、女性14人の編成。指揮はドイツで声楽をマスターした美声の鈴木真由美先生、伴奏はハンガリーで研修した華麗な演奏の篤谷奈緒先生。会場のルーテルホールは、ピアノはスタインウェイで





### 健康太極拳講座

全てベスト・シチュエーション。講座が月2回になったことから自習用CDが配られ、先生方からレッスン時間延長のご提案もあつてモチベーションが一層上がりました。フィジカル・ストレッチを入念に、楽曲の解説やパートナー練習を丁寧で指導、極めてフレンドリーな雰囲気楽しく歌っています。「コーラス便り」を発行し、親睦会を予告するなど絆の深化に努めています。一度の人生を悔やまぬように、文化祭最後の曲は「夢をあきらめないで」。百寿まで楽しく歌いませんか。(池脇 利昭記)

焦らず地道に取り組む事が大切  
コロナ禍で令和2年度、3年度は延期や休講等で函がゆい思いをしました。今年度は無事に開講できてホットしています。女性3人の新入生を迎え、12人(男性5人・女性7人)でスタートしました。



### ボウリング講座

浦田先生の24式の指導は、それぞれの動きがわかりやすく丁寧で、新入生の方は徐々に動きもスムーズになり、他の方も一層上達して来ているようです。休憩時間は動作を教え合ったり、世間話に盛り上がりたりと楽しく過ごしています。音楽に合わせて24式を通して演じる時は、少し緊張しながらも、演じたあとの充実感はとても心地良いものです。  
10月に開催される文化祭の舞台発表が近づくにつれ、いつも以上に真剣に練習に取り組まれました。受講の動機は運動不足解消(ダイエツト?)、自己研鑽(是非見習いたい!!)とさまざまですが、効果のほどは...。  
何度繰り返して練習してもゴールに辿り着けない奥深さがあるとの事。少しでも近づく為、一步一步地道に取り組む事が大切だと思います。(大島 博子記)

楽しみながら頭も体も鍛えましょう  
ボウリングは、ほかでもやっていたのですが、もう少し上手になりたいと思いい選択しました。

以前は多くの受講者がいたそうですが、今年度はコロナの影響もあつてか、私1人の加入で先輩2人(男性2人)の計3人となってしまいました。私の通っていたボウリング場も7月初めに閉鎖になり、ボウリング事情は厳しさを増していますが、結果的にボウリングを選択したおかげで続ける事ができました。  
講座開始当初は講師から基本についての講義と、アドバイスを受け、現在はリーグ戦をしています。3人しかいないので3週でひと回りしてしまいましたが、勝敗に一喜一憂しながら楽しくレベルアップを目指しています。  
ボウリングの利点は何歳からでも始められますし、長く続けられます。天候にも左右されず、人数も多い方が楽しいですが一人でもできます。どのようにしたらストライクになるか。スベアはどう取るうかと頭も体も鍛える事ができます。  
少しコロナも落ち着いてきましたので、以前していた方もこれから始めようと思つている方も仲間になつて楽しませませんか!! (五十嵐 千鶴子記)

### パソコン講座

マイバージョンアップの楽しさ  
今年度のパソコン講座は、13人のメンバーで学んでいます。初めて受講する方、続けて受講する方と一緒にテキストを元に授業が進められています。  
一冊目のテキストでは、文字入力の基本・インターネットの利用・ウィンドウズの設定を教えていただき、



二冊目のワードテキストへと進んでいます。今は作成した文章に手を入れ、配置の変更・表作成・罫線を加えていく中で、今までの「できる」が少しずつバージョンアップしていく嬉しさを感じています。テキストで紹介されているやり方の他にも、よりやり易い方法、また先生が日常愛用しているやり方を披露して下さる事柄を素早くメモして自分の「できる」のバージョンアップに繋げています。自力で取り組む練習



### ピアノ講座

ピアノ教室の学びから  
UH B 大学入学のきっかけは2013年に遡り、北海道新聞のひとという欄に事務局の「永澤さん」の大学紹介の文言に興味を持ち入学に至りました。当初の講座は書道で次にボウリング。この4月からはピアノと学んでいます。  
書道は筆から万年筆に変え、道新の「卓上四季」をノートに書き写す作業を毎日行っているが滞ることもあり挽回に一苦労です。現在27冊目、傍らに電子辞書を置き、答えを貰いながら2年余り続きこれからも辞書の助力を受けながら継続して行きたい。  
ボウリング講座では1フレーム10本のピン(19m先)を倒すのに全神経を集中させ途中で投球する楽しさを味わうことが出来ました。今は講座で学んだ技術を自宅から自転車を通えるボウリング場で毎月曜日主催の大会で技術の向上を更に磨き1ゲーム300点満点を目指すべく頑張っている。健康で楽しく投げられている今の幸せに感謝です。(大井 恵子記)

この4月からのピアノ講座は、テレビ番組「駅・空港ピアノ」で誰もが自由に弾けるピアノに、また札幌交響楽団定期演奏会のピアノ演奏に魅了され弾けない自分にも何時か…実現を夢見ながらの教室です。

まもなく81歳の堅くなっている両指先で「喜びの歌」をタドタドしく弾いていることにチョッピリ満足。今後は全小節指を柔らかくして奏でられるように教室で楽しく学んで行きたい。

(柴山 錬治記)

### 英会話(IA・Y・ASB)講座

学生時代にもとった気分

「ハロー」と元気よく教室に入ってくるジョー先生。講師のジョー先生は、アメリカ出身で背が高く、髪を後ろで束ねた素敵な先生です。



クラスは、昨年までAとBに分かれていましたが、今年は合体し人数も男性2人、女性8人と増えました。

授業は、動詞の現在形と過去形の反復練習から始まります。リズムに合わせて、先生の発音をまねて練習をしていると、まるで学生時代の教室にいるような気分になります。次は、「ホワッ

ツニー？」の先生の問いかけに一人ずつ近況などを英語で話します。途中、正しい発音や英文を先生が丁寧に教えてくれて、みんなで学習を深めていきます。一人の近況発表が終わるとお互いに質問したり、先生の話に発展したりすることも多々あります。話に夢中になり、つい日本語が出てしまうと「ノーギャ、ピースーイングリッシュ！」大きな笑いに包まれることもしばしばです。

(藤井 由充子 記)

### 英会話(IA・Y・C)講座

楽しくレッスン

今年度のCクラスは、8人でスタートしましたが、二学期からは男性3人、女性4人の7人でレッスンを受けています。皆、明るく、元気でフレンドリーなクラスです。

授業は最初に毎週順番にクラスメイトが考えたテーマを交互に聞いたり応えたりしてスタートします。それに対し、杉野先生からの質問等を交えて確認します。テキストを使ってのリスニングやリーディングで文法や発音等を丁寧に教えてもらい、日常に役立つ英会話を楽しく学んでいます。しかし、高齢の方もボケ防止や脳の活性化を目的にしている人もいますので、授業が終わって一歩外に出ると忘れてしまう事もあります。

自宅等での予習、復習をすればもっと上達するとは思いますが、これがなかなか難しい…。でも同じレベル



のクラスメイトと色々コミュニケーションを取る事は愉しみでもありません。日常は勿論、孫との英会話が少しでも出来るよう「継続は力なり」となるよう、皆で楽しくレッスンを継続していきます。Practice makes Perfect (練習第一！)

(及川 隆夫 記)

### 英会話(IA・Y・D)講座

いつまでも青春クラス!

今年の英会話Dクラスは、イギリス出身で長く北海道に住まわれている、笑顔の素敵なアマダ先生を中心に、女性3人、男性3人で構成されています。



ます。アマダ先生のゆつくりと聞き取りやすい会話で授業が進行します。それから皆さんの近況報告から始まり、テキストに沿った内容で進みます。

先日、授業の内容で、人の容姿についての章がありました。当日、全員が若かりし頃の自分の写真を持ち合い「昔はこうだった」「当時はこんな服装だった」「今はこうだ」等の話題で、授業内容も大盛り上がりでした。私の目には、年齢、容姿、ファッションも私自身も含めて、皆さん多少変わっているように見受けられました。授業での先生と皆さんの会話のやりとりを聞いていますと、それぞれが持ち寄ったセピア?色の写真の中の皆さんが、お話をされているように思えてきます。アマダ先生も、まるで10代の少女のように思えてきます。アマダ先生を中心に、クラス全員がヤングマインドで学習しています。

さあ、これを読まれているあなたも、そして隣にいらっしゃるあなたも、青春?クラスで、共に学んでみませんか? Here we go!

(品田 一光 記)

### 旅行に役立つ英会話講座

海外旅行に憧れて!!

今年の私達の教室には、女性2人、男性1人の新加入があり仲間の皆様と拍手でお迎えをしました。

先生のハロー、元気ですか?との挨拶から授業が始まり、毎回出される宿題の解答や質問、そして一つひとつのテーマを週間毎に英語オンリーで(もちろんですが)進められていきます。

ほぼ日本語状態での会話では、「英語で」と厳しいお叱り!しかしユーモラスとジョークを交え助け舟を出して下さる仲間の皆様と「旅行に役立つ英会話」も3年目に入りました。毎回の宿題も辞書を広げますが、最後は現代風にスマホで検索し、自分の考えた文章を英語に置き換えて先生に説明します。その時の先生のアドバイスや和製英語とのあまりの違いに驚いたり、笑ったり楽しい雰囲気に包まれます。テーマ毎では、発音や読み方、意味などを勉強し、後半は2~3人が組みになり文章を読んだりします。



まだ終息の目途が立たないコロナの中ですが、少しずつ海外旅行の窓口も広がりつつあり、旅行者と接する機会も増えてくることと思います。今まで培った英会話を勇気を出して話し合えるチャンスがあるかも知れません。さてその時は、どうなるのでしょうか? 大学で勉強を続けながら熱心に指導して下さる先生と共にこれからも取り組んで行きたいと思えます。新規加入をお待ちしています

(梅原 英子 記)

# 同好会活動

## パークゴルフ同好会

パークゴルフは初心者からベテランまで、健康的な体力づくりを図るスポーツです。会員相互の『健康と体力の増進』と他講座の学生と『親睦と交流』を深めることをモットーに楽しく、真剣に熱戦を展開しています。今期は新会員8人を含め22人のメンバーでスタートしました。

昨期はコロナウイルス感染拡大を注視し1年間休会した影響で会員数が、激減し、再開があやふまれましたが、なんとか再開することができました。

6月から10月まで6回の開催ですが、6月が雨天で中止となりました。例年回を重ねると上位者はハンディが重くなり、下位に甘んじてた会員にも上位入賞のチャンスがあります。

9月の例会に優勝者にハンディ効果が出ました。10月は薫りの里パークゴルフ場で納会を兼ねた例会、プレーをした体をゆったりと温泉で秋の一日を満喫しました。

パークゴルフ同好会は和気あいあいとパークゴルフを楽しむ会です。経験者、初心者問いません。パークゴルフで人生謳歌しませんか？是非仲間になつて戴きたいものです。お待ちしております。

来期は新型コロナウイルス感染に心配なくプレーしたいものです。(終息を願う)

(早瀬 俊幸記)

令和4年度10月例会成績(10月12日)		令和4年度9月例会成績(9月15日)		令和4年度8月例会成績(8月24日)		令和4年度7月例会成績(7月21日)	
薫りの里パークゴルフ場ゆにっPA		輪厚国際パークゴルフコース		ローンスケープ輪厚		エルムパーク西の里	
優 勝	佐野 博昭 (uu会員) スコア 127 (HC 0)	優 勝	岩崎 一 (31期生) スコア 121 (HC 0)	優 勝	新見 哲也 (uu会員) スコア 121 (HC 0)	優 勝	尾崎 耕策 (uu会員) スコア 121 (HC 0)
準優勝	尾崎 耕策 (uu会員) スコア 128 (HC 10)	準優勝	西尾 敏明 (26期生) スコア 122 (HC 5)	準優勝	荻原 博 (17期生) スコア 125 (HC 0)	準優勝	山下 貢 (30期生) スコア 122 (HC 10)
第3位	山下 貢 (30期生) スコア 129 (HC 17)	第3位	新見 哲也 (uu会員) スコア 123 (HC 10)	第3位	竹下 正昭 (uu会員) スコア 128 (HC 7)	第3位	早瀬 俊幸 (uu会員) スコア 131 (HC 0)
第4位	荻原 博 (17期生) スコア 129 (HC 7)	優 勝	熊澤 倫代 (32期生) スコア 135 (HC 0)	第4位	佐野 博昭 (uu会員) スコア 130 (HC 0)	優 勝	笹原 純子 (uu会員) スコア 136 (HC 10)
優 勝	伊達三和子 (uu会員) スコア 146 (HC 17)	準優勝	笹原 純子 (uu会員) スコア 136 (HC 20)	第5位	渡邊 隆雄 (30期生) スコア 131 (HC 0)	準優勝	牧野 文子 (35期生) スコア 141 (HC 0)
準優勝	三浦 和恵 (33期生) スコア 152 (HC 14)	第3位	伊達三和子 (uu会員) スコア 148 (HC 12)	優 勝	三浦 和恵 (33期生) スコア 147 (HC 5)	第3位	伊達三和子 (uu会員) スコア 162 (HC 7)
第3位	牧野 文子 (35期生) スコア 152 (HC 14)	第4位	牧野 文子 (35期生) スコア 147 (HC 14)	準優勝	牧野 文子 (35期生) スコア 156 (HC 7)	第4位	熊澤 倫代 (32期生) スコア 164 (HC 0)
第4位	瀬戸 利枝 (33期生) スコア 155 (HC 5)	第5位	大島 博子 (33期生) スコア 151 (HC 0)	第3位	瀬戸 利枝 (33期生) スコア 156 (HC 0)	第5位	三浦 和恵 (33期生) スコア 168 (HC 5)

### 第6回コンペ(9月14日)

羊ヶ丘カントリークラブ

優 勝	片山 英夫 (30期生)	N74	H32
準優勝	山元 健三 (uu会員)	N75	H24
第3位	菊地 栄一 (33期生)	N76	H9
第4位	岩田 浩子 (30期生)	N76	H15
第5位	北本 武雄 (19期生)	N76	H23

### 第5回コンペ(8月24日)

札幌北広島ゴルフ倶楽部 南コース

優 勝	半田 謙 (uu会員)	N69	H22
準優勝	草薙 和博 (33期生)	N69	H36
第3位	諸澤 一夫 (35期生)	N72	H13
第4位	菊地 栄一 (33期生)	N74	H9
第5位	守田 敏治 (35期生)	N80	H28

### 第4回コンペ(7月13日)

札幌リージェントゴルフ倶楽部 新コース

優 勝	佐々木誠一 (uu会員)	N66	H26
準優勝	泉 敏博 (35期生)	N66	H30
第3位	平馬 博文 (35期生)	N66	H30
第4位	岩田 浩子 (30期生)	N67	H20
第5位	片山 英夫 (30期生)	N68	H36

※6月に予定されていたサンパークでのコンペは雨天中止とされた

## ゴルフ同好会

### ★第40回北海道シニア陶芸展(北海道陶芸協会主催)において、28期生西尾敏明さんが作品名「濁流の行方」で最優秀賞の市長賞を受賞。UU会員10期生の庄野節子さんが作品名「想い」でDCM賞を受賞。18期生青井紀子さんが作品名「COSMO―銀河―」で会員優秀賞を受賞。

30期生岩田浩子さんが作品名「森の囁き」で会友賞を受賞。29期生飯塚智子さんが作品名「We for Peace」で激励賞を受賞されました。

★第38回読売書法展の調和体部門において29期生佐藤恵子さんが奨励賞を受賞されました。

### おめでとう

※オープンコンペは秋晴れの中10月12日札幌エルムカントリー倶楽部にて開催ゲスト参加含め24人で今シニア最後のプレーを楽しんだ。

成績は19期生北本武雄さんが優勝、35期生諸澤一夫さんが準優勝、33期生菊地栄一さんが3位に入った。

### 第7回コンペ(9月28日)

滝のカントリークラブ

優 勝	菊地 栄一 (33期生)	N75	H9
準優勝	伊藤 正夫 (uu会員)	N79	H11
第3位	諸澤 一夫 (35期生)	N79	H13
第4位	佐々木誠一 (uu会員)	N79	H16
第5位	里中 哲夫 (uu会員)	N79	H17

## 発行

# uhb大学

## 事務局

札幌市中央区  
北1条西14丁目  
北海道文化放送内  
(011)214-5225

### 編集後記

☆コロナ禍の中少しずつですが、平穩だった日常を取り戻そうと一歩一歩前進しているように思います。これもひとえに講師先生方々、学生皆様のご協力の賜物と事務局一同感謝申し上げます。

☆文化祭も無事終了し、料理教室などの課外活動も再開しました。限られた状況下ではありますが、四季豊かな北海道を満喫しながら、皆様と充実した活動を共にしていけたらと思っています。

### おくやみ

心からご冥福をお祈りします。

釣谷 英子さん(UU会員・5期生)  
令和4年6月2日逝去されました。

亀川 昌一さん(UU会員・16期生)  
令和4年8月6日逝去されました。

木元 義彦さん(UU会員・14期生)  
令和4年8月7日逝去されました。

黒田 悦臣さん(UU会員・20期生)  
令和4年9月10日逝去されました。

坂東 三朗さん(UU会員・13期生)  
令和4年10月12日逝去されました。

山崎 健作さん(UU会員・1期生)  
令和4年10月31日逝去されました。

早坂 照子さん(UU会員・2期生)  
令和4年10月31日逝去されました。